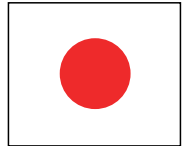


# 神・自然・人間は本来一体である “新しい文明”の基礎づくりを進めよう！



祝日は国旗を掲げましょう。

皇紀2680年  
一師走一  
12月号

発行所  
生長の家両丹道場  
舞鶴市字北吸 497番地  
TEL (0773) 62-1443  
FAX (0773) 63-7861  
白鳩会 (0773) 63-5080  
発行人 伊藤 夏樹  
編集人 船木 悟

◎ “自然と共に伸びる運動”の実現のため、  
“神においてすべて一体”の宗教心を多くの人に広げよう！  
◎ 第一線の「誌友会・母親教室」を活発に開催して、壮年層会員の拡大と普及誌購読者・聖使命会員拡大の一年にしよう！



日々新たに生まれる祈り（抜粋）

生長の家総裁 谷口雅宣

我はいま、新たな我を感じる。神の子の我は、神の無限内容の表現の出口として、刻一瞬、新たな我を自覚するのである。自然界の繰り返しのリズムは、新たな私の表現に力を与えるのである。メロディーがリズムに乗ったとき、多様な感情を力強く表現しようように、我は日々の繰り返しのリズムの力を得て、神の子たる自己の無限内容を展開していくのである。だから我に、単調な日々は存在しないのである。単なる繰り返しは毎日存在しないのである。「単調」の感じは、現象の表面的印象のみを感じて、その奥に展開しつつある神の無限アイデアと、無限の知恵と、無限の愛の表出に目を閉じる“迷い”である。現象は繰り返しのように見えるも、本当は常に新たな側面の展開が、そこにある。春夏秋冬は繰り返しでも、そこでの表現内容は毎年無限に変化している。それと同じように、毎日“表現の舞台”として繰り返し訪れるが、我はその舞台を自在に使って神の無限内容を表現するのである。だから、我は日々新生し、新たなアイデアを得、新たな工夫をし、新たに愛を表現するのである。

（『日々の祈り』神・自然・人間の大調和を祈る 一三五〜一三六頁）

『日時計日記』をすすめよう

京都第二教区教化部長 伊藤 夏樹

十二月になりました。今年はどうな一年だったでしょうか。「講習会が中止になり残念だった」「今年の仕事の成果があらなかった」「窮屈な生活を強いられた」「楽しみにしていた家族旅行ができなかった」等々、この一年を振り返ると「新型コロナウイルス感染症拡大」による嬉しくない出来事ばかりが思い出され、不満を言いたくなる人も多いかもしれません。次は、谷口雅春先生による「六つの誓い」です。

六つの誓い――

今後必ず自分の眼に封印して他の悪を見まい。／今後必ず自分の耳に封印して他の悪を聴くまい。／今後必ず自分の唇に封印して他の悪を語るまい。／今後必ず自分の眼を開いて他の行ないの中から善きところのみを見よう。／今後必ず自分の耳を傾けて他の言葉の奥にある善き意味のみを聴こう。／今後自分の唇を開けば必ず人の善を褒めよう。（『生命の実相』第三十七巻一七三〜一七四頁）

これは悪を認めず、積極的に善きことのみ注目

する「日時計主義の生き方」ですね。私たちの誓いでもあります。だから、今年もよかったこと、嬉しかったこと、感謝したことなどを思い出してみましょう。例えば運動上では、私たちの教区でもフェイスブック（Facebook）やライン（LINE）、ズーム（Zoom）などの本格的活用がはじまりました。これにより「総裁先生・白鳩会総裁先生のいろいろなご指導の動画が、自由に視聴できるようになった」「ライブ配信により、自宅にいながら道場の先祖供養祭に参列できた」「簡単に仲間と集って話し合うことができるようになった」などの喜びの声が多くありました。総裁先生監修の会員必携書『新しい文明』を築こう』の上中二巻が出版されたことも大きな喜びでした。また、外出しない休日の時間を利用して、菜園やクラブに楽しく集中できた人もいますし、他にも個人的にいろいろなことがあったはずですが、生長の家の教えをいただく私たちは『日時計日記』を活用しながら、こうした積極的に善きことのみ注目する「悪を認めない」生き方を一層徹底したいものです。総裁先生は次のご指導くださっています。

『日時計日記』では、悪い出来事は書かないのが原則である。悪いことを書かない、印象しない、

記録しない、思い出さない、という方法によって、多くの人々は「悪はない」という実感がもてる。加えて、「よいこと」のみを書き、印象し、記録し、思い出すことによって、多くの人々は「善が満ちている」という実感を抱き、その実感を通して、現象の背後にある善一元の世界の存在を確信することができるようになる。そういう宗教的実感や悟りへ到達するための優れた方法が「悪を認めない」という生き方である。『新しい文明』を築こう』中巻 実践篇「運動の具体的展開」一二〇～一二二頁

新しい年もこの素晴らしい生き方のための『日時計日記』を、多くの方に活用していただきたいですね。二〇二一年版の『日時計日記』（定価九〇〇円）が道場に届いていません。家族、親戚、知人の皆様には是非おすすめください。

さあ、今年もあと一か月、月日の経つのは早いものですね。「歳をとるほど時間が経つのが早い」といわれませんが、昨日とただ単に同じ今日、先月から改善・工夫のない今月、そして気がつけば昨年から特に進歩を感じられない今の自分——これでは、時間はもっと早く過ぎてしまおうでしょう。上掲の御文章のように、私たちは日々新たなアイデアで、新たな工夫をして、新たに表現して、新しい善きことにどんどんチャレンジしましょう。生長の家では新年度の運動方針が決まりました。これも今年とただ同じことをするのではなく、これまでの方針になかった、まったく新しい方策が掲げられています。今月は『日時計日記』の頒布と本年度の運動の仕上げに注力しつつ、新しき年の大前進にしっかり備えたいと思います。

「より良い世界を目指して」

青年会事務局長 渡利 あすか

十一月八日午前にテレビをつけたところ、米大統領の選挙について盛んに報道されていました。当選結果については不確定の要素がありますが、いずれの候補者が大統領になるにせよ、世界中でこれだけ脱炭素社会が求められる時代ですので、アメリカには良きリーダーシップを発揮して頂きたいと期待せずにはいられません。長く地球環境の問題に取り組んでいる生長の家では、個人でも団体でも出来る様々な取り組みについて学ぶ機会がありました。やはり国家単位という規模で真剣に取り組んでくれるとなれば頼もしい段違いです。

大国が再びこの問題に真摯に向き合ってくれることをきっかけに、世界中がより良い世界、人と自然とが共生できる世の中を目指してさらに前進していくことを祈念いたします。

令和3年版

ひかりの言葉

監修=谷口 雅宣 (生長の家総裁)  
写真=谷口清超 揮毫=村上秀竹

『ひかりの言葉』はどんな時にも物事の明るい面に目を向け、希望をもって日々を生きる「日時計主義の生き方」を1カ月・31日分の言葉で伝える壁掛け式の日めくり暦です。毎朝、その日の言葉を読むだけのわずかな時間で、生長の家の説く真理のエッセンスを学ぶことができ、心が明るくなると好評です。

生長の家のロゴ部分を商号に変更した『ひかりの言葉』商号入りは、お取引先への年末年始のご贈答品として、また友人、知人へのプレゼントなど広くご活用できます。詳しくは両丹道場までお尋ねください。

～ 地方講師会だより ～

合掌ありがとうございます。

地方講師・光明実践委員の皆様には、日夜「自然と共に伸びる運動」の実現のために、ご尽力頂いてますことを心より感謝申し上げます。

去る十月二十日（火）十時～十時四十五分、ZOOM使用の研修会を開催致しました。参加者は二十七名でした。

ZOOMでのプログラム中で普及誌（三誌）の読みどころを講師の方が紹介して下さるよう発信していきたいと思えます。これを機会に、オンライン上で一層講師同士の交流の場を深めて参りたいと思えますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

研修内容は、伊藤夏樹教化部長ご指導のもと機関誌十月号一頁「相手の攻撃は自分の鏡」、谷口雅宣著『新しい文明を築こう』中巻一七頁を勉強させて頂きました。

十二月度地方講師・光明実践委員ZOOM使用の研修会のご案内  
日時：令和二年十二月十四日（月）十時～十時四十五分

テキスト・会員必携書『新しい文明を築こう』上巻（基礎編）中巻（実践編）「生長の家」機関誌当月号。普及誌三誌No.130

※活動報告書は出講されていなくても毎月十日までに提出してくださいようお願いします。

※令和二年度の講師会費のご納入がまだの方はご対応頂けますようお願い申し上げます。



## Facebook・LINEを利用してオンライン誌友会を 開催するための勉強会を開催しました！



コロナ収束の見通しが立たないため、Facebookを登録していない誌友さんに、ラインを利用して谷口雅宣先生・谷口純子先生のFacebookの動画を視聴し、ラインビデオでお互い話し合う誌友会の開催方法を練習しました。中巻と機関誌をテキストに、ネットフォーラム開催の推進、三正行の実践についてご指導を頂きました。



### 12 月度の対策部だより

#### 普及誌購読者拡大

いつも普及誌をご愛読して頂いておりますことに感謝申し上げます。

未だ、新型コロナウイルスの感染症が広がりつつ、収束が見えない中、人々の心に不安が広がっています。そんな今大切なのは、お互いに支え合う気持ちです。私達は、新型コロナウイルスの発生から何を教訓にすればよいのでしょうか。生長の家総裁は、ブログ『唐松模様』に「古い文明」が進めてきた生き方をやめ、生命を礼拝し生命の法則に随順して生活する必要がある。」と掲載されています。生長の家では「自他一体」という教えを説いています。このように生長の家の普及誌には、しっかりと文書によって伝道されています。普及誌3誌を常に手元において頂き、あらゆる場面でお役に立ててください。2021年度の普及誌購読者拡大の目標は、1支部1名以上の新規購読者拡大です。よろしくお願い致します。

◇No.128『いのちの環』俳壇 綾部総連 大槻紀子様のご投稿が掲載されています。

#### 聖使命会員拡大

親愛なる聖使命会員の皆様如何お過ごしですか？来年度目標を1支部2名と決めさせて頂きました。まずは1名からです。日頃、声を掛けられずにいる方はありませんか？勇気（言う気）を持って入会をお勧めしてみましよう!!聖使命会は居ながらにして、世界中の人々のお役に立てる素晴らしい制度です。目標がある事をチャンスと捉え、目標突破に向けて真心を尽くしましょう。

#### 支部・誌友会・会員

今年も残りわずかとなりました。コロナに始まりコロナで終わる年でしたが、私達は自然と調和する生き方を教えて頂き再認識しました。来年はきっと素晴らしい年になりますよ。健康で過ごせたことに感謝し、さあ、新しい誌友さんをお仲間に！よいお年を。

#### <うちんとこの誌友会>

ありがとうございます。与謝総連岩市支部です。うちの誌友会は、誌友さんの集まりやすい場所を考え、公共の場所を借りて誌友会を開催しています。

皆さん後期高齢者の方ですが、お元気に夫々仕事をされていますので、日曜日に誌友会をしています。講師の方に来て頂いての誌友会では、横道にそれる事もしばしばですがそれも良い勉強になります。新型コロナで、今年に入ってから誌友会開催が中止となっていますので、毎月の「糸でんわ」を誌友さん宅へ持って行きました時に、玄関で顔を見て少しお話をします。早くコロナが終息して皆で集まって誌友会が出来るのを楽しみにしています。

# 令和2年12月度行事予定

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	曜
(白) 正副会長会議 (10時)		(講) 地方講師・光実一日研修会 (10時) 及び同役員会・【オンライン】 (10時45分)	(相) 正副・地区連会長会議 (10時)		先祖供養祭 (10時) 【オンライン】 五者会議 【オンライン】	(道場休館日)	(教区) 全体の献労の日 (有志のみ)	祈り合いの神想観 (10時) 【オンライン】					(道場休館日)		聖使命感謝奉納祭	本部・教化部行事
																教化部長
河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	教化部長	休み	河合・船木	大西・河田	早朝行事担当

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木
(道場休館日)	(道場休館日)	(道場休館日)	大晦大祓式 (10時) 仕事納め				(道場休館日)		(白) 総連会長・対策部長担当会議 (10時)	普及誌仕分け日	青少年ネットフォーラム (10時)		住吉神社月次祭 (10時) 【オンライン】	(道場休館日)
休み	休み	休み	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	教化部長	休み

☆五者会議・講師会研修会はオンラインを予定しております。また、先祖供養祭、住吉神社月次祭はフェイスブックで会員へライブ動画を配信しておりますので、活用ください。

☆令和2年7月豪雨被災者支援募金ありがとうございます  
 ・一般支援募金 26,050円・信徒支援募金 26,872円  
 期間合計額：  
 ・一般支援募金 94,315円・信徒支援募金 105,854円  
 ☆お賽銭ありがとうございます  
 17,042円

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について  
 日本国内及び全世界ではいまだ感染者が後を絶たず、第三波の懸念が続く中、道場ではこれまで通り、感染予防対策を維持していく予定です。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程お願い申し上げます。